

しまね

イクボス ネットワーク

加入企業を募集しています

島根県では、職場における働き方改革に積極的に取り組み、従業員がいきいきと活躍できる職場を実現する「イクボス」の取組や精神が県内各地に広がることで、魅力ある企業を増やし、誰もが笑顔で暮らせる島根を実現することをめざしています。



自らも「イクボス宣言」を行い、「イクボス」の取組を県内全体に広めるとい趣旨に賛同する企業の代表者等で構成する「しまねイクボスネットワーク」に加入いただける企業を募集しています。ネットワーク加入企業の取組について、県のホームページや広報誌、セミナー等で紹介します。

参考

イクボスチェック

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 部下と、プライベートな雑談をよくする。 | <input type="checkbox"/> 決断から逃げず、迅速な意思決定をしている。 |
| <input type="checkbox"/> 部下の「大切な私生活や生き甲斐」を知っている。 | <input type="checkbox"/> 率先して、会議・書類・メールの削減に取り組んでいる。 |
| <input type="checkbox"/> 部下の「やりたい仕事や将来の希望」を、把握している。 | <input type="checkbox"/> 自分の上司に対し、反対すべきことは反対している。 |
| <input type="checkbox"/> 休んだ部下を他の部下がカバーできる組織になっている。 | <input type="checkbox"/> 自分自身も、家庭・趣味・社会貢献などを楽しんでいる。 |
| <input type="checkbox"/> 部下への指示が明確で、部下に仕事を任せている。 | <input type="checkbox"/> 自分の責務遂行や組織の成果に、強くこだわっている。 |

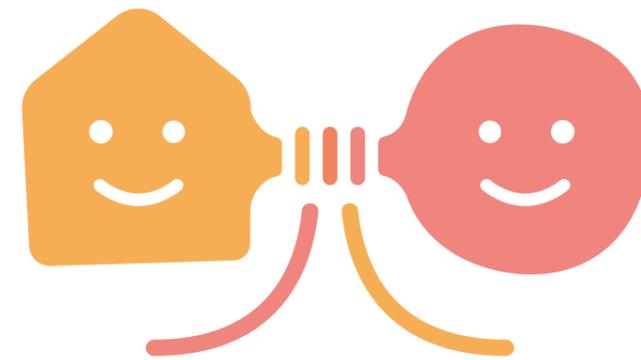
応募資格 「しまねイクボスネットワーク」の趣旨に賛同する県内の企業・団体等

応募方法 下記のリンク先に掲載の「ネットワーク加入申込書」、「イクボス宣言書」を記載の上、メール、もしくはFAXで送付してください。

https://www.pref.shimane.lg.jp/life/jinken/danjo/danjo/kigyomuke_zyouhou/shimane_ikuboss_net.html



繋がる想い
幸せ広がる



しまねイクボス ネットワーク

shimane ikuboss network

しまねイクボスネットワーク 加入企業取組事例集

イクボス式経営戦略で職場の魅力アップ



働き続けやすい 職場づくりを進めよう

夫婦共働きの世帯の割合が高く(全国6位:55.5%)、育児をしながら働いている女性が多い(全国1位:81.2%)島根県で、「人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根」を実現するためには、子育てや介護との両立など、様々なライフスタイルを持つ社員誰もが個性や能力を発揮して働くことができる職場環境づくりが必要です。

このような、家庭も仕事も大事にしながらいきいきと働くことのできる職場環境は、これからの島根を担う若い世代からも注目されています。人口が減少傾向にあり、少子高齢化が進む島根県で、とって大切な「イクボス」の取組。いち早く進めている企業の声を、紹介します。

イクボスとは

部下の仕事と育児や介護など私生活との両立を考え、そのキャリアと人生を応援しながら、期待される効果をあげ、自らも人生を楽しむことができる上司(経営者・管理職)

要チェック!!

Q 育児中の従業員がいないので、自分には関係ないのでは?

A イクボスは、育児中の従業員のみならず、職場でともに働く部下の仕事と私生活(家庭)を応援し、自らも仕事と生活を楽しむことができる上司のことです。つまり、部下を持つ上司は、全てが対象となります。

イクボス セミナー 講師コメント



NPO法人ファザーリング・ジャパン代表理事
安藤 哲也 氏

多様な部下を
オーダーメイドで応援

共働き世帯の増加等を背景に、育児や介護を理由として働く場所や時間、従事する仕事内容などについて何らかの制約を持っている「制約社員」は、職場に7割いるものと言われています。また、働く側の価値観も、働きやすさを重視する割合が増加しています。

生産年齢人口が減少する人材不足の時代において、従業員のニーズを踏まえた多様な働き方など、仕事と家庭の両立が可能となる職場環境づくりが求められています。

職場でともに働く従業員一人ひとりの状況に応じてオーダーメイドで応援する「イクボス」は、持続可能な経営へ組織を育て、また、社会を育てる壮大なプロジェクトです。

従来の職場風土を変える時間のかかる取組ですが、従業員のモチベーションを高め、必ず組織の成長につながるものです。ぜひ、着実に進めていってください。



NPO法人ファザーリング・ジャパン理事
川島 高之 氏

「イクボス」の取組で
個人も組織も成長

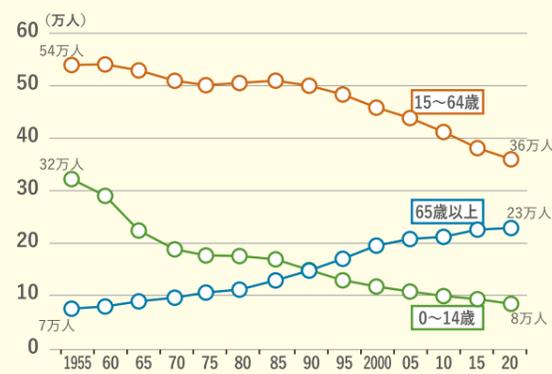
「イクボス」が多い組織では、従業員一人ひとりが、ライフやソーシャルの様々な活動に取り組むことで、視野や人脈が広がり、段取り力やマネジメント能力、コミュニケーション能力など、仕事に通ずる力が向上したり、新たなアイデアが見つかることも多いです。

組織にとっても、人材採用にプラスに働いたり、属人化の回避や無駄の見直しなど組織力の強化につながり、メンタル不全などの健康リスクや離職率などの組織のリスクも軽減されます。

「イクボス」の取組は、決して「甘やかす」ものではなく、むしろチャレンジ機会を与えながら、私生活はサポートしていくことです。バランスは難しいですが、社員一人ひとりを丁寧に見ていくことが、「働きたくなる・働きやすい・働きがいのある職場」につながるものと考えています。

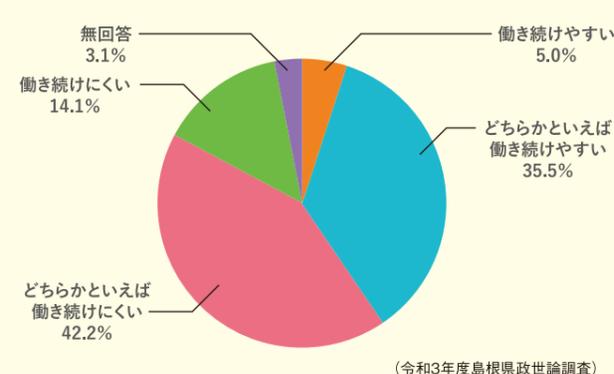
島根県の現状

島根県 年齢別人口の推移



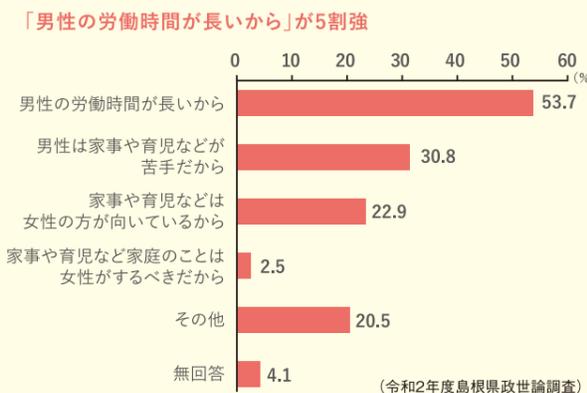
生産年齢人口は減少しており、多様な人材が活躍できる環境づくりが必要

「女性が働き続けやすい」と感じる女性の割合



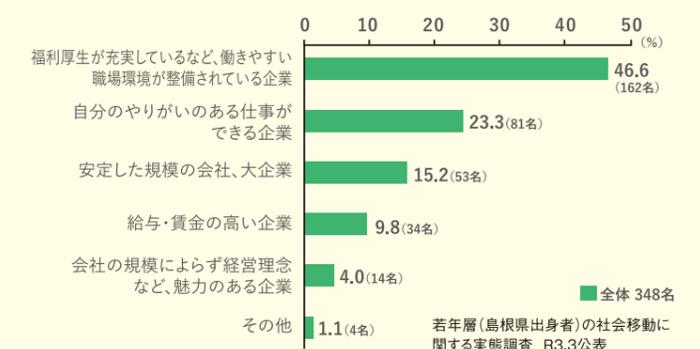
育児をしながら働いている女性が多い一方で、「女性が働き続けやすい」と感じる女性は約4割にとどまる

男性の家事・育児・介護の時間が短い理由



家庭内での役割分担を進めるためにも、働きやすい職場環境を考える必要あり

若年層が就職先を選ぶ上で最も重要だと思うもの



ワーク・ライフ・バランスを優先する若年層の就業観が見て取れる

株式会社 長岡塗装店 (松江市西嫁島 1 丁目 2-14)

イクボス 常務取締役 古志野 純子
従業員数/24名 事業内容/建設業(塗装工事)

Q.1 イクボス宣言をした理由やきっかけはなんですか。

20年前、子育てへの支援が若手社員の離職を止めるための仕組みづくりとされていましたが、多様な社員達が不公平だと感じないために介護支援・資格取得支援制度も同時に作りしました。その後社員は定着し資格者も激増。その後、ファザーリング・ジャパンと出会い『イクボス10か条』に感銘を受け、イクボス中小企業同盟に当初から加入し活動しています。

Q.2 どのような考えの下、取り組んでいますか。

社員一人ひとりと向き合い、多様な考え方を理解するようにしています。男女を問わず、誰に制約があっても働き続けられる制度と支援を継続。働き甲斐と働きやすさを備え、いきいきと働く人の集まる組織は、人の成長と会社の目的達成との相乗効果を上げられると確信。大事な軸はぶれさせず、変化することも恐れないようにしています。

Q.3 力を入れている取組内容は何ですか。

- 資格・免許取得を100%バックアップし、人材の成長を支える
- 残業の削減、休日の確保を徹底する
- 基盤の健康管理から真の健康経営へ考え方や行動を醸成する
- チーム組織経営を社内・社外セミナーで徹底し、柔軟かつ強靱な集団となる

従業員さんの声 加田大貴さん(平成23年入社)

小学生と幼稚園児の父親です。病気や怪我の際は休ませ通院しなくてはなりませんが、「子の看護特別有給休暇制度」があり安心して看護ができます。また、資格取得にも支援があり、建築施工管理士の試験前講習も現場の調整をしてもらい一度も休むことなく受講し、合格できました。今後も制度を利用し仕事も家庭も充実させたいです。



イクボス宣言

私は、社員のワーク・ライフ・バランスの実現を支援するとともに、社員が最大のパフォーマンスを発揮し、組織としての成果を出す「イクボス」となります。

具体的には、次のことに覚悟をもって取り組みます。

1. 私は、働き方改革に積極的に取り組み、社員が子育てや介護をしながら、また生活を充実させながら、いきいきと活躍できる職場を実現します。
2. 私は、自らの仕事と生活の充実に取り組みます。
3. 率先して社内業務を見直し、ムダな仕事をなくし、有意義な時間を捻出します。
4. 帳簿や書類はペーパーレス化を推進し、快適で機能的な職場環境を整えます。
5. 会議は、原則として勤務時間内に必要な人数で実施し、決定事項で終わります。
6. 本人の希望があればいつでも定時退社や在宅勤務ができる、メリハリのある多様な働き方を進めます。
7. 育児休業や介護休暇などの制度を理解し、取得できる対象者に率先して声をかけます。
8. 部下の大切な私生活や生きがい、資格取得の意思を理解し、実現可能に向けてカー一杯応援します。
9. 社員を信頼し、仕事を任せます。
10. 職責を果たすことの意味を共有し、社業で結果を出し、社員や社会に還元します。

令和2年12月16日
株式会社長岡塗装店
代表取締役 古志野 純

有限会社松江クロード (松江市上乃木 7 丁目 10-6)

イクボス 代表取締役 鶴田 桂子
従業員数/15名 事業内容/洋菓子製造、販売

Q.1 イクボス宣言をした理由やきっかけはなんですか。

イクボスセミナーに参加し、職場環境改善に努めておられる企業様の姿勢に感銘を受けました。恒常的に残業の多い職種ですが、この状況を改善したいと強く思ったことがきっかけです。

Q.2 どのような考えの下、取り組んでいますか。

「スタッフの笑顔が、お客様の笑顔につながる」「幸せな人が作るお菓子は、幸せを届ける」と信じ、取り組んでいます。肉体的な余裕、時間的なゆとりが、心のゆとりに繋がりが、より美味しいお菓子作りへの活力になると考えています。

Q.3 力を入れている取組内容は何ですか。

- 有給休暇の取得率向上
年間休日日数を増やし、完全週休2日制を目指します
- 時間単位での有給休暇取得の取組み
子育てしやすい職場環境作りに努めます

従業員さんの声 山田真梨さん(平成29年入社)

小学生2人の母です。学校行事はもちろん、習い事などの急な都合にも職場から積極的に有休、時間休の使用を勧めてもらって、感謝しています。日ごろから子どもたちのことを気にかけてもらえるので、家庭・仕事の両立ができています。



イクボス宣言

私は、社員のワーク・ライフ・バランスの実現を支援するとともに、社員が最大のパフォーマンスを発揮し、組織としての成果を出す「イクボス」となります。

具体的には、次のことに覚悟をもって取り組みます。

1. 私は、働き方改革に積極的に取り組み、社員が子育てや介護をしながら、また生活を充実させながら、いきいきと活躍できる職場を実現します。
2. 私は、自らの仕事と生活の充実に取り組みます。
3. 定時退社を奨励し、自ら率先して帰ります。
4. スタッフの大切な私生活や生きがいについて理解するため、スタッフとのコミュニケーションを深めます。

令和2年12月20日
有限会社松江クロード
代表取締役 鶴田 桂子

モルツウェル株式会社 (松江市黒田町 454-3)

イクボス 代表取締役 野津 積
従業員数/146名 事業内容/介護施設向け調理済み食材の製造・販売

Q.1 イクボス宣言をした理由やきっかけはなんですか。

ファザーリング・ジャパンのイクボスセミナーで「イクボス」という概念を知りました。少子高齢化、生産人口が激減する中、社員も会社も成長し、地域に貢献し続けるにはこれがまず必要だと思い、イクボス宣言をしました。

Q.2 どのような考えの下、取り組んでいますか。

経営理念に「全社員・社員家族の物心両面における幸福を追求すると同時に、日本全国津々浦々“健やかで”“安らいだ”地域生活に貢献すること」を掲げています。今の大人たちが楽しそうに、生き生きと仕事をし、家庭や地域でも活動をしているところを、未来の地域をつくっていく子どもたちがよ〜く見ているぞ、と心してイクボスを進めています。

Q.3 力を入れている取組内容は何ですか。

- 「一人ひとりの生きたい生き方を実現する」ための取組
- 育児・介護休業5日まで有給
 - 育児目的休暇制度導入
 - 男性の出産時育児休業制度導入
 - 成長シートを活用した個人面談
 - 一人当たり付加価値額の見える化

従業員さんの声 平井康平さん(平成30年入社)

育児経験がある上司の勧めもあり、第三子の出生時に育児休業と、上の子の送迎や通院などのために育児目的休暇を取得しました。家庭では家族と子どもの成長を共有でき、仕事面では業務の属人化がなくなり効率化が進みました。今後、出産を予定する職員への声掛けなど、制度を利用しやすい雰囲気づくりに私も貢献したいと思います。



イクボス宣言

私は、社員のワーク・ライフ・バランスの実現を支援するとともに、社員が最大のパフォーマンスを発揮し、組織としての成果を出す「イクボス」となります。

具体的には、次のことに覚悟をもって取り組みます。

1. 私は、働き方改革に積極的に取り組み、社員が子育てや介護をしながら、また生活を充実させながら、いきいきと活躍できる職場を実現します。
2. 私は、自らの仕事と生活の充実に取り組みます。
3. 多様な社員がいきいきと活躍できる職場環境づくりに努めます。
4. 自分自身も、家庭・趣味・社会貢献などを楽しみます。

令和2年12月16日
モルツウェル株式会社
代表取締役 野津 積

有限会社フクダ塗装 (松江市東出雲町下意東 2071-11)

イクボス 代表取締役 福田 博
従業員数/11名 事業内容/建築塗装業

Q.1 イクボス宣言をした理由やきっかけはなんですか。

結婚、出産、育児や介護にあたる社員をサポートしていく上で、社内全体での協力体制の強化が必要となり、「イクボス宣言」を掲げる事で社員への更なる意識付けにしたいと思います。

Q.2 どのような考えの下、取り組んでいますか。

「イクボス」の言葉が発するイメージは多々あると思いますが、他の誰かに認めてもらい、外に向かってアピールするだけの育児ではなく、親として家族と向き合い、妻や我が子の心をいかに満たせているかを考えることが大切なポイントだと思います。社員一人ひとりが実行できるよう、環境を整える事を目標とし日々精進しています。

Q.3 力を入れている取組内容は何ですか。

- 今会社として特に力を入れているのは、年次有給や会社独自の有給による育児休業制度・介護制度を積極的に利用し、心身共にゆとりを持って家族と接してもらうことです
- 男性の育児休業100%取得を目標としています

従業員さんの声 岡田雄大さん(平成23年入社)

産後、生活のリズムが整っておらず、妻の体調も安定しない中で、父親の私が会社の制度を利用したおかげで、産後のサポートや妻の職場復帰がスムーズでした。育児の大変さは育休を取得しなかったらわからなかったと思います。また育休中に生活のリズムをつかむ事ができ、現在は家庭と育児を両立しながら充実した毎日を送っています。



イクボス宣言

私は、社員のワーク・ライフ・バランスの実現を支援するとともに、社員が最大のパフォーマンスを発揮し、組織としての成果を出す「イクボス」となります。

具体的には、次のことに覚悟をもって取り組みます。

1. 私は、働き方改革に積極的に取り組み、社員が子育てや介護をしながら、また生活を充実させながら、いきいきと活躍できる職場を実現します。
2. 私は、自らの仕事と生活の充実に取り組みます。
3. 令和3年5月より、時間単位での年次有給休暇取得制度導入
4. 男性の育児休業の利用100%の取得を目標とします。
5. 男女問わず使える会社独自の育児・介護制度の利用を促し、またこの制度の利用にあたり、他の社員との仕事の協力体制の連携を強化する。

令和3年2月25日
有限会社フクダ塗装
代表取締役 福田 博

有限会社パリティクラブ (松江市中原町 167-1)

イクボス 代表取締役 瀧尻 雄也
従業員数/11名 事業内容/デザイン・広告業

Q.1 イクボス宣言をした理由やきっかけはなんですか。

社員数が増え、一人ひとりのライフスタイルが異なることを改めて認識し、今後は人に焦点を当てた会社の在り方ややり方を、経営者が考え実践していくことが重要だと感じました。

Q.2 どのような考えの下、取り組んでいますか。

人によって幸せの定義が異なる中で、働く人とその家族に幸せになってもらう上では、人の働き方に会社が合わせていける柔軟な考え方が必要です。結果的に生産性・モチベーションの向上に繋がります。また、一人ひとりの人生が充実するための会社の在り方を追求するとともに、経営者として社員に全力で寄り添っていくことを意識しています。

Q.3 力を入れている取組内容は何ですか。

- 社員さん、そしてお子さんの生活スタイルに合わせた在宅ワークの導入と時短勤務
- 介護に係る休暇制度・フレックスタイム・在宅ワークの導入
- 定期的な個人面談にて業務内容だけでなく、日々の生活面など幅広くコミュニケーションをとる時間の構築

従業員さんの声 藤間志帆さん(令和元年入社)

子どもが小学生なので、時短勤務をしています。帰ってから食事の準備や家事、学校の宿題を見たりすることもでき、大変助かっています。子どもの体調不良や学校行事等の際は時間休を取得。最近ではテレワークが導入され、何かあった際には休むことなく家に居ながら仕事ができるので、とても有難いです。



イクボス宣言

私は、社員のワーク・ライフ・バランスの実現を支援するとともに、社員が最大のパフォーマンスを発揮し、組織としての成果を出す「イクボス」となります。

具体的には、次のことに覚悟をもって取り組みます。

1. 私は、働き方改革に積極的に取り組み、社員が子育てや介護をしながら、また生活を充実させながら、いきいきと活躍できる職場を実現します。
2. 私は、自らの仕事と生活の充実に取り組みます。
3. フレックスタイム制、テレワークの導入を行い自身の生活スタイルに適した業務スタイルの確立に取り組みます。
4. 2021年3月までに育児休業、介護休業を就業規則に導入します。
5. 3ヶ月に1度社員さんとの面談を設け、コミュニケーションの向上に努めます。
6. 業務の改善、効率化を進めムダをなくします。
7. 働く社員さんとその家族の幸せを1番に考えます。

令和3年2月25日

有限会社パリティクラブ
代表取締役 瀧尻 雄也

こころ歯科 (益田市遠田町 326-1)

イクボス 院長 原田 エミ
従業員数/9名 事業内容/歯科診療

Q.1 イクボス宣言をした理由やきっかけはなんですか。

スタッフの長期雇用が医院の課題だった時期に、「イクボス」という言葉を知りました。貴重な人材に長期就業してもらうきっかけになると思い「イクボス」宣言をしました。

Q.2 どのような考えの下、取り組んでいますか。

当院では個人の向上心を費用面でも応援する体制を整えています。その結果が患者様や地域の方々に還元できると考えるからです。そしてライフステージの変化に伴い、結婚、子育て、介護と家庭の事情が発生しても一人ひとりがいきいきと人生を送る機会が失われることがないように、家庭も仕事も個人としても輝ける職場を目指します。

Q.3 力を入れている取組内容は何ですか。

- 心身ともに無理をすることなく就業できるよう、みんなで助け合い、有給休暇や時短勤務を遠慮せず誰も無理することなくできるようにお互いに協力しています
- 毎月の院内勉強会や院外のセミナーにも参加し、スタッフの適性に応じてそれぞれがスキルアップすることにより、チームとしても向上して、みんながやる気に満ち溢れ一人ひとりが輝ける職場です

従業員さんの声 S.Kさん(平成31年入社)

子育て・孫育て世代や、親の介護を担う世代の従業員が多い職場ではありますが、院長と仲間の理解、協力のおかげで、子育てや介護をしながら仕事できています。そんな喜びに感謝しながら働ける職場です。



イクボス宣言

私は、社員のワーク・ライフ・バランスの実現を支援するとともに、社員が最大のパフォーマンスを発揮し、組織としての成果を出す「イクボス」となります。

具体的には、次のことに覚悟をもって取り組みます。

1. 私は、働き方改革に積極的に取り組み、社員が子育てや介護をしながら、また生活を充実させながら、いきいきと活躍できる職場を実現します。
2. 私は、自らの仕事と生活の充実に取り組みます。
3. 育児、介護休業中、休業後の待遇や労働条件について、当該職員ごとにプランを作成し、実施する。
4. 小学校就学の始期に達するまでの子やを養育する職員が、業務の都合により延長保育が必要となった場合、その費用を医院が全額補助する。

令和3年4月9日

こころ歯科
院長 原田 エミ

社会福祉法人あすなろ会 (出雲市白枝町 396-2)

イクボス 理事長 竹内 一夫 従業員数/197名
事業内容/社会福祉事業(保育園・高齢者介護・児童クラブ等)

Q.1 イクボス宣言をした理由やきっかけはなんですか。

コロナ禍で生きる意味を改めて考えさせられ、これまでの生活、とりわけ仕事をする意義や仲間の重要性をこれまで以上に感じるようになりました。そして、「縁」あって職場を通して出会う方たちの人生が豊かになってほしいと思い、イクボス宣言をしました。

Q.2 どのような考えの下、取り組んでいますか。

- 働き方や休み方改革に積極的に取り組み、社員が子育てや介護をしながら、また普段の生活を実現させながら、いきいきと活躍できる職場を実現する
- 自らの仕事と生活の充実に取り組む
- 定時退社を奨励し、自ら率先して帰る
- 自分自身も、家庭・趣味・社会貢献などを楽しむ

Q.3 力を入れている取組内容は何ですか。

社員がいきいきと活躍できる職場環境を推進するため、仕事と子育ての両立支援、男女共同参画、育児休業、年次有給休暇の取得促進、健康経営、社員の健康増進のためスポーツの実施に向けた取組を実践中です。働きやすい職場づくりの各種認定や賞を複数取得しています。

従業員さんの声 伊藤泉さん(平成24年入社)

産休育休を経て仕事に復帰し、現在は13歳・11歳・8歳の3人の子育てに奮闘中です。希望した休暇や有給休暇も取得でき、休日は子どもたちと過ごせる時間が多く取れ、プライベートも充実しています。また、定時で帰れるようお互い声を掛け合っています。皆で助け合い、支え合える職場で働くことに感謝の気持ちでいっぱいです。



イクボス宣言

私は、社員のワーク・ライフ・バランスの実現を支援するとともに、社員が最大のパフォーマンスを発揮し、組織としての成果を出す「イクボス」となります。

具体的には、次のことに覚悟をもって取り組みます。

1. 私は、働き方や休み方改革に積極的に取り組み、社員が子育てや介護をしながら、また普段の生活を充実させながら、いきいきと活躍できる職場を実現します。
2. 私は、自らの仕事と生活の充実に取り組みます。
3. 定時退社を奨励し、自ら率先して帰ります。
4. 自分自身も、家庭・趣味・社会貢献などを楽しみます。

令和3年3月1日

社会福祉法人あすなろ会
理事長 竹内 一夫

協和地建コンサルタント株式会社 (松江市東津田町 1326-1)

イクボス 代表取締役社長 石倉 昭和 従業員数/31名
事業内容/地質調査、建設コンサルタント、測量、建設業(さく井)

Q.1 イクボス宣言をした理由やきっかけはなんですか。

島根県主催の「イクボスセミナー」を受講し、社長自らが「イクボス」となることが今後の企業経営において大変重要であるという気づきを得ました。島根県でもこの取り組みが進められているということを知り、直ちに宣言しました。

Q.2 どのような考えの下、取り組んでいますか。

弊社では、「事業の発展を通じて社員とその家族の幸せを創出する」を経営理念として掲げています。経営理念の実現のために、社長自らが「イクボス」の実践者となり、社員とその家族が幸せになる会社を創り、社長自身も、会社、家庭、ソーシャル、それぞれの人生を充実させ、楽しんでいきたいと考えています。

Q.3 力を入れている取組内容は何ですか。

「人間は心理的な安心・安全な環境でこそ最高のパフォーマンスを発揮できる!」という考えのもと、1on1ミーティング、対話型人材育成研修、マネージャーコーチングなどによる、『心理的に安全・安心な職場づくり』に取り組んでいます。

従業員さんの声 三島浩平さん(平成24年入社)

私は昨年、第一子が生まれ慣れない子育てに日々奮闘中です。当社は基本、週休二日制で家族と過ごせる時間を多く取れています。業種的に現場に出ると休みにくいイメージを持たれるかもしれませんが、有給休暇、育児休業の推奨など社員同士の理解もあり、休みやすい環境が整っている事も大きな魅力だと思います。



イクボス宣言

私は、社員のワーク・ライフ・バランスの実現を支援するとともに、社員が最大のパフォーマンスを発揮し、組織としての成果を出す「イクボス」となります。

具体的には、次のことに覚悟をもって取り組みます。

1. 私は、働き方改革に積極的に取り組み、社員が子育てや介護をしながら、また生活を充実させながら、いきいきと活躍できる職場を実現します。
2. 私は、自らの仕事と生活の充実に取り組みます。
3. 会議、書類、メール等の削減又は効率化した運用、やらなくてもいい仕事の廃止、外部委託の活用等により、社内に時間を捻出します。(業務の効率化や時間外縮減など働き方に関する事項)
4. 休暇の取得促進や時間外労働削減に向け、時代に即した制度について勉強及び理解を深め、毎年、就業規則の見直しを行います。(休暇の取得促進など休み方に関すること)
5. 社員の大切な私生活や生きがいについて理解するため、一人一人の社員と向き合う時間を増やします。(年2回の社長面談、個別の意見交換会等)(部下への理解に関すること)
6. 家庭と仕事とソーシャル活動をバランスよく実践し、充実した人生を送ります。(自分自身のワークライフバランスに関すること)

令和3年4月19日

協和地建コンサルタント株式会社
代表取締役社長 石倉 昭和

株式会社タケダ造園 (出雲市下横町 402)

イクボス 代表取締役/竹田 和彦 従業員数/15名
事業内容/外構・エクステリア・造園・ガーデニングの設計/施工/メンテナンス

Q.1 イクボス宣言をした理由やきっかけはなんですか。

男女共同参画について学ぶ機会に恵まれていたので、ワーク・ライフ・バランスの取組を社内ですら広げていきました。社内でも理解を得られたので、さらに全社運動として取組を強化するステップアップとして宣言を行いました。

Q.2 どのような考えの下、取り組んでいますか。

- 全社員が、「知る」「学ぶ」「発言する」ことができる環境を作り続ける
- 社員とその家族の幸せが最大の目的
- 会社のビジョン同様に、社員一人ひとりのビジョンを達成できる会社を目指す
- 会社はチーム戦、仕事とは援助し合って社内の相乗効果を最大化すること
- 経営理念「私たちは輝く人生を実現する」

Q.3 力を入れている取組内容は何ですか。

毎月1回開催している「月例社内勉強会」は、問題解決、自由討議、レクリエーション、誕生日祝、交通安全など、学びあり、笑いあり、発言ありの社内最大のコミュニケーションの場として、10年間進化。今後さらに魅力的な場にしていきます。

従業員さんの声 森田大介さん(令和元年入社)

社内全体が家庭を優先する雰囲気包まれています。有給休暇や育児休暇などプライベート時間と仕事時間のバランスが取れるので、日常生活が充実しています。ここで働いてから、息子たちに会社の仕事をよく自慢するようになりました。自分次第で昇給できる賃金制度でやる気が高まります。また、仕事以外のことも相談できて助かっています。



イクボス宣言

私は、社員のワーク・ライフ・バランスの実現を支援するとともに、社員が最大のパフォーマンスを発揮し、組織としての成果を出す「イクボス」となります。

具体的には、次のことに覚悟をもって取り組みます。

1. 私は、働き方改革に積極的に取り組み、社員が子育てや介護をしながら、また生活を充実させながら、いきいきと活躍できる職場を実現します。
2. 私は、自らの仕事と生活の充実に取り組みます。
3. 私は、社員の個人ビジョンを共有し、月次面談を通して全力で応援します。(実施中)
4. 私は、年2回の全社員対象社員評価アンケートを実施し、アンケート結果に基づいて社風改善に取り組みます。(令和3年7月より実施)
5. 私は、いつでも会社に対して提案や問題提起できる提案リスト制度(PC)及び目安箱(紙)を設置し、月例社内勉強会で解決します。(実施中)
6. 私は、入社時翌日より有給休暇を5日間(月間勤務時間による)の取得を付与します。(実施中)
7. 私は、社員が書籍を自由に購入できる書籍購入制度に取り組みます。(実施中)
8. 私は、入社時半半年間は外部のカウンセリングを受けるカウンセラー制度に取り組みます。(実施中)
9. 私は、テレワークを導入し新しい働き方に挑戦します。(令和4年1月より実施)
10. 私は、リーダーとして率先して働き方改革に取り組み、全社員が輝く人生を実現できる職場環境づくりに全力で取り組みます。令和3年7月7日

株式会社タケダ造園
代表取締役 竹田 和彦

株式会社トーンク (出雲市荻杼町 482)

イクボス 代表取締役 神田 栄里子
従業員数/17名 事業内容/測量

Q.1 イクボス宣言をした理由やきっかけはなんですか。

3年前から新卒採用に力を入れています。社員との会話から、就業規則を見直すきっかけをもらいました。男性の多い職場なので「仕事を優先して家族との時間を後回しにし、後悔している」という話を聞いたのです。「大切な時間を持ちたい」と言える環境を整備するため、家族を大切にすることを育む会社として宣言することにしました。

Q.2 どのような考えの下、取り組んでいますか。

イクボスだけでなく全てに共通して心掛けていることが5つあります。それは、イクボス宣言の各項目のテーマに挙げていることです。 1、理解すること 2、ダイバーシティ(多様性) 3、知識を持つ 4、組織浸透 5、配慮する、を心掛けて取り組んでいます。

Q.3 力を入れている取組内容は何ですか。

コミュニケーション、特に朝礼と1on1とランチ会です。朝礼自体は普通のよくある風景ですが、毎日社員の声や表情、身だしなみ、姿勢を見るのにとっても重要な場所です。様子が見えなくなる社員には声を掛け、何があったのかを1on1やランチ会で話せるようにしています。何もなければ良いのですが、手遅れにならないよう早めに行動するよう努めています。

従業員さんの声 石飛勝也さん(平成23年入社)

会社の後押しがあり、ワーク・ライフ・バランスのセミナーや、コミュニケーションスキルアップのための2年間のリーダー研修に参加しています。今年度から新卒者が2名加わり考え方が多様になる中、1on1やランチ会、現場の行き帰りなどの会話に研修での学びを活かし、互いに助け合える関係づくりを進めています。



イクボス宣言

私は、社員のワーク・ライフ・バランスの実現を支援するとともに、社員が最大のパフォーマンスを発揮し、組織としての成果を出す「イクボス」となります。

具体的には、次のことに覚悟をもって取り組みます。

1. 私は、働き方改革に積極的に取り組み、社員が子育てや介護をしながら、また生活を充実させながら、いきいきと活躍できる職場を実現します。
2. 私は、自らの仕事と生活の充実に取り組みます。
3. 理解
ワークライフバランスを尊重し、共に働く社員が仕事と私生活を両立させ、安心して働き続けられるよう応援します。
4. ダイバーシティ(多様性)
多様な社員がいきいきと活躍できる職場環境づくりに努めます。
5. 知識
育児休業や介護休暇などの制度を理解し、取得しやすい職場環境づくりに努めます。
6. 組織浸透
有給休暇の取得促進や時間外労働の削減に努め、社員一人ひとりが仕事と家庭の両立を図れるような職場づくりを目指します。
7. 配慮
家族との時間を大切にできる職場環境をつくります。令和3年11月1日

株式会社トーンク 代表取締役 神田 栄里子

アサヒ工業株式会社 (松江市竹矢町 1343-1)

イクボス 代表取締役 實重 正樹
従業員数/21名 事業内容/建設業(土木・法面処理工事)

Q.1 イクボス宣言をした理由やきっかけはなんですか。

「イクボス」という言葉を知って、その定義に共感しました。2017年に社員に向けての決意表明としてイクボス宣言をし、ファザーリング・ジャパンのイクボス中小企業同盟に加盟しました。

Q.2 どのような考えの下、取り組んでいますか。

私の務めは、社員第一主義を貫き、働きがいのある、働きやすい環境を整えること。社員の務めは、お客様第一主義で使命感を持って仕事することだと考えます。社員が夢と希望を持ち、感動と感謝の人生を送るため、そして信頼される社員を育てるために、私自身も心の経営に重点を置き、家庭を大切に、地域社会に貢献します。

Q.3 力を入れている取組内容は何ですか。

- 有給休暇の取得率向上、年間休日日数を毎年増やし完全週休二日制を実現します
- 社内勉強会などの取組を通して社員の成長を後押しし、技術面だけでなく人間力を高め合える社風づくりを目指しています

従業員さんの声 倉長正樹さん(平成25年入社)

現在6歳の女の子と1歳の男の子、計3人の子育て真っ最中です。当社では、定時で帰宅できるような職場環境が整っており、仲間の理解もあり感謝しています。また、建設業では週休2日を推進しており、当社も早い段階から取り組んでいます。子どもたちと同じ土日に休日が取れ家族時間が増えるのも助かります。



イクボス宣言

私は、社員のワーク・ライフ・バランスの実現を支援するとともに、社員が最大のパフォーマンスを発揮し、組織としての成果を出す「イクボス」となります。

具体的には、次のことに覚悟をもって取り組みます。

1. 私は、働き方改革に積極的に取り組み、社員が子育てや介護をしながら、また生活を充実させながら、いきいきと活躍できる職場を実現します。
2. 私は、自らの仕事と生活の充実に取り組みます。
3. 私は、社員の有給休暇取得率を90%以上にします。
4. 私は、男性社員の育児休業取得を推進します。

令和3年9月15日
アサヒ工業株式会社
代表取締役 實重 正樹

株式会社 真幸土木 (松江市古志原 6 丁目 15-41)

イクボス 代表取締役 片寄 敏朗
従業員数/35名 事業内容/建設業(土木工事業)

Q.1 イクボス宣言をした理由やきっかけはなんですか。

男女や年齢に問わず健康的に働き続けることができるように取り組んでいます。「しまねイクボスネットワーク」の存在を知り、共感できる内容であったため、宣言しました。

Q.2 どのような考えの下、取り組んでいますか。

社員や家族が幸せであり、私生活が充実していないと、仕事に対しても良いパフォーマンスが発揮できません。「心とからだの健康」をモットーに働きやすい環境の整備に取り組んでいます。仕事を通して、企業人としての成長や、個々人の幸せの実現が達成できるよう会社全体でバックアップしていきたいと考えています。

Q.3 力を入れている取組内容は何ですか。

- 無駄な残業の廃止/家族と過ごす時間を第一と考えています
- 喫煙対策/本社全面禁煙・会社車両禁煙とし、たばこを吸わない人には健康手当を支給しています
- ストレスチェック制度/無記名によるアンケートを実施しています

従業員さんの声 園山久輝さん(平成25年入社)

現在2歳の男の子・昨年12月に生まれた女の子の育児中です。2人目の出産時には、長男の保育園の送迎のため1時間早く退勤。帰宅後の子育ての時間を確保することができ、とても助かりました。妻の退院後も定時で作業終了できるよう人員を確保してもらえました。子育てしやすい環境が整えられていると感じます。



イクボス宣言

私は、社員のワーク・ライフ・バランスの実現を支援するとともに、社員が最大のパフォーマンスを発揮し、組織としての成果を出す「イクボス」となります。

具体的には、次のことに覚悟をもって取り組みます。

1. 私は、働き方改革に積極的に取り組み、社員が子育てや介護をしながら、また生活を充実させながら、いきいきと活躍できる職場を実現します。
2. 私は、自らの仕事と生活の充実に取り組みます。
3. 私は、仕事を効率的に終わらせ早く帰る部下を評価します。
4. 私は、土日、定時以降には、仕事の依頼をしません。(できるだけ)
5. 私は無駄に残らず、率先して早く帰ります。
6. 「え?男なのに育児?」などは絶対に思いません。
7. 私は、部下のどんな相談にも応じます。
8. 家族との時間を大切にできる職場環境をつくります。

令和3年11月29日
株式会社真幸土木
代表取締役 片寄 敏朗

浜田電気工事株式会社 (浜田市殿町 51-22)

イクボス 常務取締役 西川 真午 従業員数/16名
事業内容/建設業(電気工事・消防施設工事・管工事)

Q.1 イクボス宣言をした理由やきっかけはなんですか。

社員のワーク・ライフ・バランスを実現するためには、まずはリーダー自らが「イクボス宣言」をして、会社全体で働き方改革を積極的に進めることが第一歩となると考えました。

Q.2 どのような考えの下、取り組んでいますか。

これからの企業経営は、社員一人ひとりの価値観やライフスタイルを理解し、それぞれのライフステージに合わせた対応が必要となると考えています。特に若者世代・子育て世代については、仕事とプライベートが両立できるように会社としても精一杯応援し、また高齢者になっても生きがいを持って働き続けられる職場づくりも目指しています。

Q.3 力を入れている取組内容はありますか。

創業から60年を超える会社として、良い伝統は残しつつも、今の時代に合った働き方改革を実践するために、社内のコミュニケーションを高めて、全社員がいきいきと働くことができる職場環境や制度の見直しを常に行っています。

従業員さんの声 島本湧太さん(平成22年入社)

3歳ともうすぐ1歳になる男の子を育てています。子育てでの私の役割はお風呂に入れること、たまにですが料理もします。休日は一日中子どもたちと遊ぶのが楽しみです。看護師の妻は現在育休中ですが、職場復帰後もっと私の役割が増えるので、休暇制度も活用し、仕事と家事・育児とのバランスを取りたいです。



イクボス宣言

私は、社員のワーク・ライフ・バランスの実現を支援するとともに、社員が最大のパフォーマンスを発揮し、組織としての成果を出す「イクボス」となります。具体的には、次のことに覚悟をもって取り組みます。

- 私は、働き方改革に積極的に取り組み、社員が子育てや介護をしながら、また生活を充実させながら、いきいきと活躍できる職場を実現します。
- 私は、自らの仕事と生活の充実に取り組みます。
- 私は、部下とのコミュニケーションを大切に、部下の価値観を理解して部下のライフスタイルを応援します。
- 私は、就業規則を見直して休暇制度などを充実させ、社員のライフステージに合わせた仕組みづくりを実践します。
- 私は、現場からの意見を取り入れて業務の効率化を推進し、社員が働きやすい職場づくりに取り組みます。

令和4年1月25日
浜田電気工事株式会社
代表取締役 中芝 繁夫

イクボス10か条

「イクボス」の行動指針となる「10か条」です。全ての実現は難しいですが、意識して行動を始めてみませんか。

理解	部下の生活環境・家庭事情・健康状態などの把握に努め、それらに理解を示し、部下の人生を応援する。	業務	休暇や時短者が出て、組織の成果を出し続けるために、チームワーク醸成、情報共有、IT化などに注力する。
多様性	仕事をする上での「制約条件」と、考え方や価値観の「違い」などを受け入れ、多様な人材を活かす。	時間捻出	会議・書類・メールなどの削減、やらない事を決める、迅速な意思決定などで、部下と自分の時間を捻出する。
知識	育休などの社内制度や、労基法などの法律に関して、最小限の知識を有し、部下への助言や後押しに活用する。	育成	「部下をコントロール」するのではなく、明確な指示をしたら、仕事のHowは部下に任せ、成長をサポートする。
浸透	権利主張の前に職責を果たそうという意識と、私生活充実の大切さの、両方を組織全体に浸透させる。	率先垂範	ボス自ら、休暇取得や早帰りを実施し、Work・Life・Socialの3つとも充実したハイブリッドな生活を楽しんでいる。
配慮	転勤や単身赴任など、部下の私生活に大きく影響を及ぼす人事について、最大限の配慮をする。	業績責任	組織の長として、職責にコミットし、組織の目標達成に強くこだわり、そのためにも部下への厳しさを忘れない。

出典：NPO法人ファザーリング・ジャパン

しまねイクボスネットワークその他の加入企業一覧

株式会社ジャスト 西日本山陰営業所

(出雲市小山町552-2 第2吾郷ビル2F)

イクボス 所長 濱田 浩徳
従業員数/14名
事業内容/学術研究、
専門・技術サービス業

イクボス宣言

私は、社員のワーク・ライフ・バランスの実現を支援するとともに、社員が最大のパフォーマンスを発揮し、組織としての成果を出す「イクボス」となります。具体的には、次のことに覚悟をもって取り組みます。

- 私は、働き方改革に積極的に取り組み、社員が子育てや介護をしながら、また生活を充実させながら、いきいきと活躍できる職場を実現します。
- 私は、自らの仕事と生活の充実に取り組みます。
- 定時退社、有給取得を奨励し、自ら率先して実行します。
- 自分自身も専業、趣味、社会貢献なども楽しみます。

令和3年2月10日
株式会社ジャスト西日本山陰営業所
所長 濱田 浩徳

アリシア社会保険 労務士法人

(出雲市塩冶有原町1丁目40-2)

イクボス 代表社員 青木 一生
従業員数/4名
事業内容/学術研究、
専門・技術サービス業

イクボス宣言

私は、社員のワーク・ライフ・バランスの実現を支援するとともに、社員が最大のパフォーマンスを発揮し、組織としての成果を出す「イクボス」となります。具体的には、次のことに覚悟をもって取り組みます。

- 私は、働き方改革に積極的に取り組み、社員が子育てや介護をしながら、また生活を充実させながら、いきいきと活躍できる職場を実現します。
- 私は、自らの仕事と生活の充実に取り組みます。
- デジタルの活用により、業務の効率化、無駄な業務の削減を積極的にい、生産性を高めます。
- 社員の私生活や生きがいを理解するため、定期的な面談の機会を設けます。

令和3年2月22日
アリシア社会保険労務士法人
代表社員 青木 一生

一般社団法人 えにし

(出雲市斐川町坂田3694)

イクボス 代表理事 藤田 秀樹
従業員数/21名
事業内容/医療、福祉

イクボス宣言

私は、社員のワーク・ライフ・バランスの実現を支援するとともに、社員が最大のパフォーマンスを発揮し、組織としての成果を出す「イクボス」となります。具体的には、次のことに覚悟をもって取り組みます。

- 私は、働き方改革に積極的に取り組み、社員が子育てや介護をしながら、また生活を充実させながら、いきいきと活躍できる職場を実現します。
- 私は、自らの仕事と生活の充実に取り組みます。
- 率先して多様な会議・書類・メールなどを削減します。
- 育児休業や介護休業などの制度を理解し、取得しやすい職場環境づくりに努めます。

令和3年4月27日
一般社団法人えにし
代表理事 藤田 秀樹

社会福祉法人 吾郷会

(邑智郡美郷町滝原167-1)

イクボス 理事長 六路 敏夫
従業員数/197名
事業内容/医療、福祉

イクボス宣言

私は、社員のワーク・ライフ・バランスの実現を支援するとともに、社員が最大のパフォーマンスを発揮し、組織としての成果を出す「イクボス」となります。具体的には、次のことに覚悟をもって取り組みます。

- 私は、働き方改革に積極的に取り組み、社員が子育てや介護をしながら、また生活を充実させながら、いきいきと活躍できる職場を実現します。
- 私は、自らの仕事と生活の充実に取り組みます。
- 部下とのコミュニケーションを大切に、職員ひとりひとりがワーク・ライフ・バランスを確保できるよう応援します。
- 女性だけでなく男性も積極的に子育て、介護に係るよう組織へ浸透を図る。
- 業務の効率化、ムダの削減を図り、時間外ゼロを自ら行い、部下に示します。

令和3年10月29日
社会福祉法人吾郷会
理事長 六路 敏夫

知事のイクボス宣言

島根県庁全体の意識や行動を変えていくため、そして、県内の企業・団体においても「イクボス」の取組や精神が広がり、社会全体で結婚、妊娠、出産、子育て、介護を支え、県民が安心して生活が送れるよう、令和2年2月に、丸山知事自らもイクボス宣言を行っています。



イクボス宣言

私は、職員のワーク・ライフ・バランスの実現を支援するとともに、職員が最大のパフォーマンスを発揮し、組織としての成果を出す「イクボス」となります。具体的には、次のことに覚悟をもって取り組みます。

- 私は、時間外勤務の削減、働き方改革に積極的に取り組み、職員が子育てや介護をしながら、また生活を充実させながら、いきいきと活躍できる職場を実現します。

特に、次のとおり行動します。

- 時間を有効に使う職場風土を作るため、会議や協議の効率化に努めます。
- 男性の家事育児負担を当たり前にする職場風土を作るため、男性の育児休業取得を推進します。
- そのため、男性の育児取得(予定)者との意見交換を行い、庁内に情報発信します。

- 私は、自らの仕事と生活の充実に取り組みます。
- 私は、県庁内に「イクボス」の取組や精神を浸透させます。
- 私は、県内各地の企業や団体に「イクボス」の取組や精神が広がり、社会全体で結婚、妊娠、出産、子育て、介護を支え、県民が安心して生活が送れるよう全力で取り組みます。

令和2年2月14日
島根県知事 丸山 達也